

2 目指すまちの将来像



まちづくりの基本方向による、「情報共有」と「市民参加と協働」のまちづくりの2つの柱を基本とし、豊かな自然の中で安全・安心に暮らすことができ、だれもが住み続けたいと思えるまちをみんなの手で築くため、本市の「目指すまちの将来像」を次のとおり設定します。

目指すまちの将来像

**人が輝き 豊かな自然と共生する
安全・安心なまち あしべつ**

目指すまちの将来像「**人が輝き 豊かな自然と共生する 安全・安心なまち あしべつ**」の実現に向け、効果的かつ効率的に総合計画を展開するためには、まちづくりの取組すべてに対して「共通する目標」と「共通する方向性」を示すことが必要です。

このことから、すべてのまちづくりの取組や活動の基本となる「自治体運営」と、共通分野ごとに集約した「分野別計画」の構成により各施策や事業を体系づけ、目指すまちの将来像の実現のためのまちづくりに取り組んでいきます。

目指すまちの将来像の実現に向けた5つの基本目標

自治体運営の 基本目標

市民とともに歩み、だれもが住み続けたいと思えるまち

市民自らが役割と責任をもって行動し決定することを基本とし、議会と市は市民に積極的に情報提供を行います。情報を共有していく中で、市民が性別、年齢を問わず、等しくまちづくりに参加できる体制を構築します。

また、行財政改革を推進し財政基盤を確立するとともに、近隣市町との連携強化を図り、効率的かつ効果的な広域連携に努めます。

こうした取組の継続により、協働・共生・連携の意識の醸成を図ることで、「市民とともに歩み、だれもが住み続けたいと思えるまち」の実現を目指します。

生活・環境の 基本目標

環境にやさしく、快適で安心して暮らせるまち

道路交通体系などの都市基盤の確保や衛生環境対策などの生活環境の充実を図るとともに、防災、防犯、雪対策など市民のだれもが安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組みます。

また、自然豊かな芦別の環境を市民とともに将来にわたって守ります。

こうした取組の継続により、住みやすい快適な生活環境を確保することで、「環境にやさしく、快適で安心して暮らせるまち」を目指します。

**産業・経済
の基本目標**

いきいきとした産業がきらめくまち

農林業、商工鉱業、観光産業など各産業に携わる関係者のさらなる自助努力の継続と、行政の各種施策の展開による支援との融合により、各産業の活性化を図ります。

また、安定した雇用の確保による定住化の促進と各産業の振興に伴う地域経済の向上を図ります。

こうした取組の継続により、地域経済全体の活性化を図ることで、「いきいきとした産業がきらめくまち」を目指します。

**保健・医療・福祉の
基本目標**

健康にみちあふれ、生活を支えあうぬくもりのまち

過疎化に拍車をかける少子高齢化の進行や、多様化する社会環境の中で、将来を担う子どもたちに健全な食生活や食習慣を実践し、豊かな人間性を育む施策を進めます。

また、高齢者や障がい者（児）が住み慣れた地域で安心して自立して暮らせるまちづくりを実践していきます。

こうした取組の継続により、地域社会での“支えあう心”の醸成と、各種福祉サービスを充実することで、「健康にみちあふれ、生活を支えあうぬくもりのまち」を目指します。

**教育・文化の
基本目標**

健やかで心豊かに学べるまち

家庭や地域と連携しながら、地域に開かれた信頼される学校教育を推進し、子どもや若者の学力の向上と豊かな心を育てられる教育環境づくりに努めます。

また、地域に根ざした文化・スポーツの育成を図るとともに、多種多様な学習・交流機会を提供します。

こうした取組の継続により、市民が生涯を通じて健康で豊かに学べる学習環境を整備することで、「健やかで心豊かに学べるまち」を目指します。